

「ラオス国 道路維持管理能力強化プロジェクト」で、サバナケット県を通る国道9号線を整備の様子。インドシナ半島の4か国を横切って太平洋とインド洋をつなぐ「東西経済回廊」は同地域の経済成長を後押しする大動脈。ラオス国道9号線はその一部だ。



 **特集** 道路

未来へ続く

道を造る



わたしたちの日常生活に、またその国の経済成長に、運輸インフラの整備は欠かせない。これまでJICAは、途上国において道路を整備することはもちろん、合理的な運輸交通システムの計画運用や人材育成、新しい制度の構築などの面でも、長年にわたり多くの支援を行ってきた。そしてその支援は、各国に対して個別に行いつつも、国境も越えた地域全体の発展を支えるスケールで展開している。

日本が1970年代から建設に協力してきた大規模道路は50年近くにわたり、その国や地域の経済成長をけん引してきた。多くの技術者が、熱い思いをもって関わってきたアジアの道を、今一度、歩いてみよう。

